

つむぎを利用するには（保護者様）



1. 保護者からの問い合わせ、ご相談
 連絡先：0584-71-3888
 Mail: mail@enkids.jp
 ※保育園や学校などを通してご連絡いただいても構いません。

2. 「保育所等訪問支援 つむぎ」との面談
 お子様の状況や、保護者様のご相談をお伺いいたします。

3. 「受給者証」を使い、利用したい方

申請書類

- ・支給申請書
- ・障害児支援利用計画案
（障害児相談支援事業所を利用いただくか、セルフプランをご検討）
- ・発達に支援が必要なことが分かる書類
（各種手帳や医師等の意見書）
- ・マイナンバー

※受給者証の取得には1カ月程度かかります。

「受給者証」を使わない場合

※料金、時間帯などの詳細はお問合せください。

4. 保育所等訪問支援 つむぎとの契約
 （印鑑、通所受給者証をご持参ください。）

5. 個別支援計画の作成、支援会議の実施
 お子様ごとに支援計画を作成し、つむぎ・園や学校そして保護者様と支援内容を共有します。

6. ご利用開始

支援をご検討の保護者様へ

私たちつむぎは、それぞれのお子様とご家族のニーズにできるだけお応えできるように、行政サービスと民間サービスを設けています。制度上、ご利用ができないお子様がいないように、柔軟なサービス提供を行います。ご相談も承っておりますので、お気軽にお声かけください。

ご相談はお気軽に



ご相談について

現在のお子様の様子 ▶ 実際の支援の方法を ▶ 支援のお手続き方法
 詳しくお聞かせください。 ▶ ご説明いたします。 ▶ などご説明いたします。

LINEで友達登録してお気軽に相談！

ご相談はLINEからも、お受けしています。お友達登録して、お子様の支援に関して気になることがあればお気軽にお問合せください。



お電話でご相談

TEL: 0584-71-3888

※支援中で電話に出られないことがあります。



株式会社EN | 保育所等訪問支援事業
 〒503-2216 岐阜県大垣市昼飯町 98
 TEL: 0584-71-3888
 MAIL: mail@enkids.jp

つむぎは、株式会社ENの保育所等訪問支援事業です。

支援に関する情報を
 発信しています。
 つむぎのInstagram
 @tsumugi_2022



ひとりひとりの
 子どもに寄り添う
 支援を全ての人に



保育所等訪問支援事業

つむぎ

ご利用案内

つむぎの想い

それぞれの子に、
それぞれの育みと、
それぞれの喜びを。

多様化する発達特性で支援を必要としている子どもたちがいます。それに戸惑い、悩み、不安になっている家族がいます。2022年10月にスタートした私たちは、子どもたちが日頃過ごしている園などの施設に出向き、発達支援を行っています。子どもは十人十色です。育て方も学び方も様々です。発達特性を理解し、丁寧に支援を続けることが必要です。そのためには、家族・園や学校・社会・そして私たちがチームとなり、子どもたちをみんなで育てていくことが非常に大切です。「保育所等訪問支援つむぎ」は、子どもたちが信頼する先生たちと知恵を出し合い、協力し、地域の中で安心して育つことのできるインクルーシブな社会の実現を目指します。



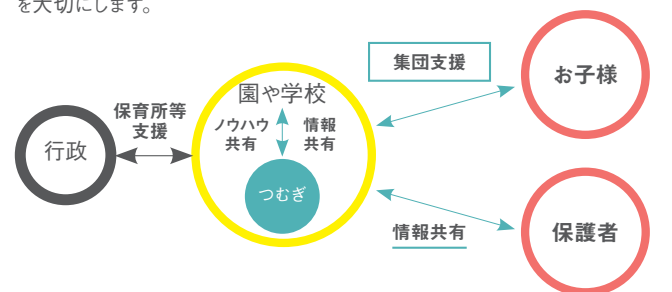
株式会社EN 代表取締役
藤井あゆ子

支援体制

知識や経験を持つ訪問支援員が保育園や学校等に出向き、支援が必要な子どもに対して「アウトリーチ型支援」を行います。

●アウトリーチ型 集団支援

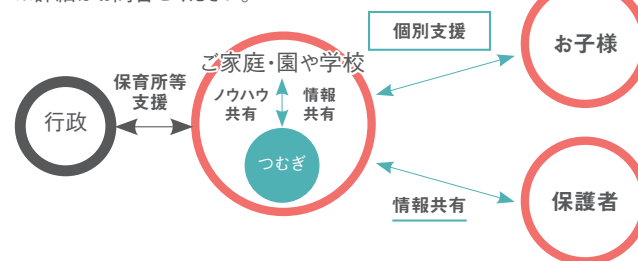
支援が必要なお子様の集団生活がよりよくなることを第一に望み、協働支援、伴走支援を大切にします。



●アウトリーチ型 個別支援

ご自宅や園や学校に伺い、保護者や園や学校と連携し、ABA※による個別支援を行います。

※詳細はお問合せください。



つむぎのアウトリーチ型支援

アウトリーチ(=手を伸ばす)とは、サポートを必要とする人を「待つ」のではなく、「会いに行って」ケアする支援のカたち。保育所等へ出向いて、集団・個別支援をします。



1. 応用行動分析 (ABA※) に基づいた支援

行動の「きっかけ」と「結果」に注目し、環境を操作することで支援を行います。この2つの観点にアプローチすることで、うまくいかなかった行動や課題となっていた行動が適切な行動に変わっていきます。

2. 発達特性を理解した支援

子どもの特性に合わせ、集団生活の中での環境設定を「できる範囲」で行います。まずはできそうな目標から一つずつ達成していき、「できた」の喜びをみんなで感じていきます。

3. 施設に寄り添った支援

園・学校の理念や先生方の思いをしっかりと理解した上で支援を行います。支援が必要なお子様の集団生活がよりよくなることを第一に望み、協働支援、伴走支援を大切にします。共に支援をした経験が保育や教育につながり、施設の良質な発達支援に繋がっていくことを期待します。

4. 家庭につなげる支援

集団生活だけでなく、家庭でもできることが増えると、子育てのやりがいや楽しみを感じることができます。私たちは家族支援にも重点を置き、関わり方や向き合い方を具体的にお伝えし、家庭でできることを一緒に考えていきます。

※ ABA(応用行動分析)とは

応用行動分析(ABA)とは、行動の前後を分析することでその行動の目的を明らかにし、前後の環境を操作して問題行動を解消する分析方法のことです。自閉症児など、発達に課題がある子どもの問題行動を適正な行動に変えることに初めて成功した治療法として知られています。つむぎではABAを学んだスタッフが、お子様ごとの状況に合わせた対応プログラムを作成しています。